

登録コード	MA007000	開講年度	2026				
授業科目名	看護教育学					担当教員	浅野 美礼
英文授業名	Science of Nursing Education					副担当	
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象専攻 / 学年	看護学分野共通 / 1 年次
講義室			授業形態	講義	授業科目区分	(周麻酔期) 選択必修科目	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素						
	MS 2 6 カリ(医科学)・医科, MS 2 5 カリ(医科学)・医科, MS 2 4 カリ(医科学)・医科, MS 2 3 カリ(医科学)・医科						
	【研究科共通】医学系諸科学における学識と情報収集能力・分析能力、研究技術を備えており、共同もしくは単独で、それぞれの分野における諸課題を解決できる。				看護保健医療分野における学識と情報収集能力・分析能力を活用し、共同もしくは単独で、看護基礎教育に関する諸課題の解決に貢献する展望を導くことができる。		
	MS 2 6 カリ(医科学)・医科, MS 2 5 カリ(医科学)・医科						
	【医科学】生涯にわたって課題を探究し、自らの能力・専門性を高めることができる。				卒前卒後看護教育の体系の理解を通じて、自身を含む看護専門職の能力と専門性を発展させるための計画を作成することができる。		
(2)授業の概要	本講義では、日本および外国の看護教育の歴史および制度、看護関連法規について学びます。そして看護基礎教育の教育目的・目標の設定、教育内容の精選・組織化、看護教育課程について学びます。さらにキャリア開発の必要性和看護者の看護継続教育とそのプログラム作成について学びます。本講義は、担当教員の大学における看護教育の実務経験を活かして講義を行います。						
(3)達成目標（一般学習目標 G I O）	看護教育学の体系について理解できるようになる。 日本および外国の看護教育の歴史および制度、関連法規を理解できるようになる。 教育目的・目標の設定、教育内容の精選・組織化、看護教育課程について分析できるようになる。 キャリア開発の必要性について理解できるようになる。 看護継続教育について理解できるようになる。						
(4)達成目標（個別行動目標 S B O s）	看護教育学の体系について説明できるようになる。 日本および外国の看護教育の歴史および制度、関連法規について説明できるようになる。 教育目的・目標の設定、教育内容の精選・組織化、看護教育課程について説明できるようになる。 キャリア開発の必要性について説明できるようになる。 看護継続教育について説明できるようになる。						
(5)授業計画	実施日時については、学生と相談の上、決定します。 第 1 回（浅野） 生涯教育としての看護教育学、看護教育学と法律 第 2 回（浅野） 社会の変化と看護学教育 第 3～ 4 回（浅野） 看護（基礎）教育のカリキュラムの構造について 第 5～ 6 回（浅野） カリキュラム（継続教育プログラム）作成の基本 第 7～ 8 回（浅野） 教育目標と目標達成のための教授・学習方法 第 9 回（浅野） 評価の理論と看護学教育における評価方法 第10回（浅野） 看護学教育におけるコアコンピテンシー 第11回（浅野） 看護継続教育 第12回（浅野） 看護教育における倫理、看護教育研究の倫理、看護学教育の今後の課題 第13～14回（浅野） プレゼンテーション準備 第15回（浅野） プレゼンテーション 授業アンケート						
(6)授業の進め方	ディスカッションを中心に進めていきます。 看護教育学講義の中からテーマを自由に選択してください。 それについてプレゼンテーションを行いレポートとしてまとめていただきます。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	【事前学習】 看護教育学に関連するリーディング課題を出します。次の講義とディスカッションに活かしてください。 【事後学習】 授業の中で疑問に感じたり、自身の知識が足りないと感じた事柄に関しては、文献等を通して復習し、また、適宜、質問をしてください。						
(8)成績評価の方法	プレゼンテーション50%、最終レポート50%の配分比率で合計したものを最終評点とします。 合計が60点未満は不可とします。						
(9)成績評価の基準	判定評価は、下記の通りとします。 90-100点：秀 80-89点：優 70-79点：良 60-69点：可とします。 ・プレゼンテーションとレポートは以下の基準で評価します。 ()問題の設定が適切である。()その問題の背景を説明できている。()その問題にどのような課題があるのかを指摘できている。()それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できている。()その上で自分の見解を提示できている。()教員を感心させるレベルにある。()から ()の6項目を満たしていれば「卓越している(秀)」。()から ()の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」, 4項目までできていれば「やや上にある(良)」, 3項目までできていれば「合格水準にある(可)」						

(10)学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	随時対応します。事前にメールで連絡してください。 保健学科中校舎4階 浅野研究室 millet@shinshu-u.ac.jp
【テキスト，教材，参考書】	適宜，指示します。